



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 大

上場会社名 神戸電鉄株式会社

コード番号 9046 URL <http://www.shintetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 原田 兼治

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 部長

(氏名) 前田 正明

TEL 078-576-8671

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,655	△3.8	522	5.7	236	24.9	209	21.5
24年3月期第1四半期	5,877	△6.5	494	1.0	189	30.3	172	18.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 172百万円 (11.7%) 24年3月期第1四半期 154百万円 (45.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.60	—
24年3月期第1四半期	2.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	99,896	10,750	10.8
24年3月期	101,016	10,579	10.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,750百万円 24年3月期 10,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,463	△2.7	801	△2.1	228	13.4	196	19.5	2.43
通期	23,109	△2.4	1,642	5.6	608	101.3	526	—	6.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	80,615,668 株	24年3月期	80,615,668 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	109,355 株	24年3月期	106,414 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	80,508,002 株	24年3月期1Q	80,517,951 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年5月14日発表の連結業績予想の修正は行っておりません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
4. 運輸成績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気の持ち直しの動きが見られるものの、長期化する円高や欧州債務問題に加え、電力供給不足の懸念から先行き不透明な状況で推移いたしました。このような厳しい経営環境のなか、当社グループにおきましては、安定した経営基盤を確立するため策定した平成24年度から28年度までの経営改善計画に基づき、各部門にわたり増収に力を注ぐとともに経費削減に努めてまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

すなわち、営業収益は5,655百万円となり前年同期に比べ222百万円（3.8%）減少、営業利益は522百万円となり前年同期に比べ28百万円（5.7%）増加、経常利益は236百万円となり前年同期に比べ47百万円（24.9%）増加、四半期純利益は209百万円となり前年同期に比べ37百万円（21.5%）増加いたしました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の概況につきましては、次のとおりであります。

運輸業では、鉄道事業において、本年5月にお客様のご利用状況や需要の動向に応じたダイヤ変更を実施し、輸送の効率化と利便性の向上を図りました。また、神戸電鉄栗生線活性化協議会の取り組みを継続し、各種企画乗車券の継続発売や、ハイキングの実施などにより、沿線自治体や地域の皆様と一体となった効果的で実効性のある利用促進と活性化策を展開しております。バス事業においては、企業及び学校の貸切送迎業務をはじめとして積極的な営業活動を行い増収に努めました。この結果、運輸業の営業収益は3,255百万円となり前年同期に比べ11百万円（0.3%）増加しましたが、駅務機器更新工事による固定資産除却費の増加などにより、営業利益は295百万円となり前年同期に比べ17百万円（5.4%）の減少となりました。

流通業では、ストア業において、販売促進施策の展開や商品構成の見直しなどにより既存店の収益強化を図りました。また、駅売店において、陳列棚の増設などの店舗リニューアルを行い品揃えの充実を図りました。しかしながら、競合の激化や昨年5月に神鉄食彩館明石西店を閉店したことなどにより、流通業の営業収益は、1,616百万円となり前年同期に比べ125百万円（7.2%）減少しました。一方、営業利益は経費削減などにより58百万円となり前年同期に比べ15百万円（34.9%）の増加となりました。

不動産業では、土地建物販売業において、三田市富士が丘住宅地などの土地販売の促進に努めました。また、土地建物賃貸業において、既存物件の稼働率向上に努めたほか、前期に新設した駐車場が寄与したことなどにより、不動産業の営業収益は、427百万円となり前年同期に比べ6百万円（1.4%）増加し、営業利益は171百万円となり前年同期に比べ15百万円（9.6%）の増加となりました。

その他では、健康・保育事業において、昨年11月に御影スイミングスクールの運営を開始したほか、本年4月によこやま保育園の定員増を実施するなど積極的な営業展開を図りました。しかしながら、4月にゴルフ場の運営形態を変更したこと及び建設業において完成工事高が減少したことなどにより、その他の営業収益は、555百万円となり前年同期に比べ111百万円（16.7%）減少しました。一方、営業利益は経費削減などにより10百万円となり、前年同期に比べ20百万円改善いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ1,120百万円減少の99,896百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ1,292百万円減少の89,145百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、当四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等により前連結会計年度末に比べ171百万円増加の10,750百万円となり、自己資本比率は10.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,346	1,328
受取手形及び売掛金	797	727
販売土地及び建物	1,988	1,950
商品	98	102
貯蔵品	465	495
未成工事支出金	112	6
その他	1,104	595
流動資産合計	5,914	5,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,574	49,217
機械装置及び運搬具（純額）	6,356	6,253
土地	34,525	34,525
建設仮勘定	1,074	1,099
その他（純額）	541	570
有形固定資産合計	92,072	91,667
無形固定資産		
のれん	43	41
その他	652	725
無形固定資産合計	696	767
投資その他の資産		
投資有価証券	713	662
その他	1,619	1,592
投資その他の資産合計	2,333	2,254
固定資産合計	95,101	94,689
資産合計	101,016	99,896
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,684	837
短期借入金	36,178	37,237
未払法人税等	35	32
賞与引当金	43	75
その他	2,923	2,911
流動負債合計	40,864	41,094
固定負債		
長期借入金	40,579	39,118
退職給付引当金	1,732	1,708
その他	7,260	7,223
固定負債合計	49,572	48,050
負債合計	90,437	89,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,710	11,710
資本剰余金	814	—
利益剰余金	△2,831	△1,807
自己株式	△29	△29
株主資本合計	9,664	9,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△66	△114
繰延ヘッジ損益	△104	△93
土地再評価差額金	1,085	1,085
その他の包括利益累計額合計	914	877
純資産合計	10,579	10,750
負債純資産合計	101,016	99,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業収益	5,877	5,655
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	4,669	4,514
販売費及び一般管理費	714	618
営業費合計	5,383	5,132
営業利益	494	522
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	14
物品売却益	8	1
受取保険料	—	7
雑収入	22	9
営業外収益合計	44	32
営業外費用		
支払利息	338	311
雑支出	10	7
営業外費用合計	348	318
経常利益	189	236
特別利益		
工事負担金等受入額	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2
工事負担金等圧縮額	—	2
役員退職慰労金	5	—
その他	0	—
特別損失合計	5	4
税金等調整前四半期純利益	183	234
法人税、住民税及び事業税	9	22
法人税等調整額	1	2
法人税等合計	11	25
少数株主損益調整前四半期純利益	172	209
四半期純利益	172	209

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	172	209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△47
繰延ヘッジ損益	13	10
その他の包括利益合計	△17	△36
四半期包括利益	154	172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154	172
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	運輸業	流通業	不動産業	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	3,239	1,739	400	5,379	498	5,877	—	5,877
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	5	2	20	28	168	197	(197)	—
計	3,244	1,741	421	5,408	666	6,075	(197)	5,877
セグメント利益又は損失 (△)	312	43	156	512	△10	501	(7)	494

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、健康・保育事業、ゴルフ場業及び建設業他を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は△7百万円であり、その内容は主にセグメント間取引であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	運輸業	流通業	不動産業	計				
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	3,251	1,614	406	5,271	383	5,655	—	5,655
(2) セグメント間の内部営業収益 又は振替高	4	2	20	27	172	199	(199)	—
計	3,255	1,616	427	5,299	555	5,854	(199)	5,655
セグメント利益	295	58	171	525	10	536	(13)	522

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、健康・保育事業及び建設業他を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は△13百万円であり、その内容は主にセグメント間取引であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 運輸成績

(1) 輸送人員

		当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減率
第一種		千人	千人	%
	定期外	3,741	3,745	△0.1
	定期	7,268	7,320	△0.7
	計	11,010	11,066	△0.5
第二種				
	定期外	1,389	1,366	1.7
	定期	2,771	2,759	0.4
	計	4,161	4,126	0.8
合計				
	定期外	5,131	5,112	0.4
	定期	10,040	10,080	△0.4
	計	15,172	15,192	△0.1

(2) 旅客収入

		当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減率
第一種		千円	千円	%
	定期外	1,168,585	1,167,973	0.1
	定期	1,195,903	1,209,009	△1.1
	計	2,364,489	2,376,982	△0.5
第二種				
	定期外	41,006	40,351	1.6
	定期	46,673	47,076	△0.9
	計	87,680	87,428	0.3
合計				
	定期外	1,209,592	1,208,325	0.1
	定期	1,242,577	1,256,085	△1.1
	計	2,452,169	2,464,410	△0.5

(注) 輸送人員は千人未満を、旅客収入は千円未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。